

新刊話題書 健康書 ご担当者様 お世話になっております。
冬樹舎より新刊のご案内になります。

聖路加
国際病院

整形外科名誉医長が提案する 認知症予防法!

左利きなら右手で
左手で字を書けば
脳がめざめる
—「質」の高い老いをめざして
著者: 井上肇 (聖路加国際病院整形外科名誉医長 医学博士)

3/18
発売



■定価: 本体1300円+税 ■ISBN: 978-4-86113-897-3
■体裁: B6判ソフトカバー 発行: 冬樹舎 ■発売: サンクチュアリ出版

左手を訓練すれば、
眠れる脳が活性化し、
認知症を
予防できる!

「両手使い」は 最強の脳トレ& 介護予防術!!

井上肇 (いのうえ はじめ)
1933年東京生まれ。日本医科大学卒業後、
東京大学医学部整形外科教室に入局。
1968年医学博士号取得。イタリア政府留
学生としてポローニャ大学にて「成人股関節疾
患」の研究に従事。1970年都立大塚病院整
形外科医長。1972年東京都海外研修員と
して、米国・スウェーデン・イタリアにて「リハ
ビリテーションと老人問題」を研究。1973年、
聖路加国際病院(現・聖路加国際大学)に移
籍。整形外科・リハビリテーション担当医長を
経て部長に。聖路加国際病院評議員・診療教
育アドバイザー、またJAMA(アメリカ医学
会雑誌日本語版)編集委員を務める。現在、
聖路加国際病院整形外科名誉医長。著書に『
聖路加健康講座 腰痛』(双葉社)、『きちんと
腰痛を治す』(大泉書店)、『ひざの痛みを
とる・治す』(成美堂出版)がある。

“左手で字を書く訓練術”を聖路加国際病院のベテラン整形外科医が開発!
紙とボールペンさえあれば、誰でもカンタンにどこでも楽しく始められる。
日記も塗り絵も左手を使えば、認知症予防効果が倍増!

リハビリの現場で、脳血管障害により
「利き手機能」を失った患者の苦難を
目の当たりにしてきた著者が贈る新提案!



新刊 3/18 発売予定	番線印	左手で字を書けば脳がめざめる 「質」の高い老いをめざして	3月18日 発売予定
	条件: 新刊委託	著者: 井上肇著(聖路加国際病院整形外科名誉医長 医学博士) 定価: 本体1300円+税 ISBN: 978-4-86113-897-3 発行: 冬樹舎 発売: サンクチュアリ出版	新刊委託締切: 2月6日 ※発売後の出荷は注文扱いとなります。
	ご注文数	冊	ご担当者様名
			様

サンクチュアリ出版 注文受付 FAX **03-5834-2508** FAXの配信停止は03-5834-2507へご連絡下さい。
(お手続きには、1週間程度お時間を) 頂戴する場合がございます。 2020/1